

平成28年度 公共交通事故被害者等支援フォーラム

関東運輸局では、公共交通事業者の安全意識のさらなる向上、公共交通事故による被害者支援の意義等について改めて認識していただくため、昨年度に引き続き「公共交通事故被害者等支援フォーラム」を開催しました。

鉄道安全推進会議会長 下村誠治 様より「被害者の立場から望むこと」と題した講演をしていただき、平成13年の明石歩道橋事故の被害者として当時から現在まで心理状況等の貴重なお話をいただくことができました。

また、公益社団法人被害者支援センターすてっぷぐんま犯罪被害相談員 勝山裕子 様より「被害者等への支援から望むこと」と題し、平成24年の関越自動車道高速ツアーバス事故において実際に被害者支援を行った中での貴重なお話をいただくことができました。

参加いただいた事業者の方からは、「日頃被害者の率直な意見を聞く機会が少なく貴重な体験でした」、「被害者支援計画の必要性を再認識する機会として参考になりました」、「これからも定期開催をお願いします」等の感想をいただきました。

➤日 時 平成28年9月9日（金） 14時～17時

➤場 所 九段第3合同庁舎11階
国共用会議室

➤参加者数 98名（52事業者）

➤次 第（敬称略）

開 会

講 演①

被害者の立場から望むこと

鉄道安全推進会議会長 下村 誠治

講 演②

被害者等への支援と心のケア

公益社団法人 被害者支援センター

すてっぷぐんま犯罪被害相談員 勝山 裕子

情報提供

公共交通事故被害者等支援の現状

国土交通省関東運輸局

交通政策部消費者行政・情報課 課長 笠間 雅弘

閉 会

